



梅津三知代 ハープリサイタル 2015

文学とハープの融合

Marius FLOTHUIS : Pour le tombeau d'Orphée
-danse élégiaque pour harpe seule

フロートハウス：オルフェウスの墓に捧げる
悲しみの舞曲（ハープソロ）

Sergei PROKOFIEV : from "Romeo and Juliet"

プロコフィエフ：バレエ「ロメオとジュリエット」より（ハープソロ）

Susann McDONALD and Linda WOOD : HAIKU for the harp

マクドナルド & ウッド：ハープのための「俳句」（ハープソロ）

Albert ZABEL : Fantaisie sur les motifs de l'opéra "Faust" de Ch.GOUNOD Op.12

ツアーベル：グノーのオペラ「ファウスト」による
幻想曲 作品12（ハープソロ）

Teruyuki NODA : Fantasy "Aoi Heya" (the Blue Room) for septet
with recitation of poems by Rie Yoshiyuki

野田暉行：七重奏のための－吉行理恵の詩の朗読を伴う－
幻想曲「青い部屋」

Serenade I, Poem I, Poem II
セレナーデ I / ポエム I / ポエム II

共演



松原勝也
(ヴァイオリン)
Katsuya Matsubara, Vn.



福本とも子
(ヴィオラ)
Tomoko Fukumoto, Va.



間瀬利雄
(チェロ)
Toshio Mase, Vc.



吉田雅信
(フルート)
Masanobu Yoshida, Fl.



伊藤寛隆
(クラリネット)
Hirotaka Ito, Cl.



南方総子
(オーボエ)
Fusako Nanpo, Ob.



米津俊広
(指揮)
Toshihiro Yonezu, Cond.



山田敦子
(朗読)
Atsuko Yamada, Recitation

2015年4月4日(土)
14時開演(13時30分開場)
浜離宮朝日ホール

(朝日新聞東京本社新館内 大江戸線「築地市場」駅)

全自由席 4,000円

CNプレイガイド 0570-08-9990

東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650

後援:(公社)日本演奏連盟／日本ハープ協会

チケット・マネジメント:

Shin-En 新演奏家協会 03-3561-5012 www.shin-en.jp

梅津三知代 (ハープ)

Michiyo Umez, Hp.

幼少よりピアノをはじめ、9歳よりハープを井上久美子氏に師事。武蔵野音楽大学卒、同大学院修了。在学中、故ルイ・グレイラー氏の室内楽クラスに在籍。ハープでは、故フィア・ベルクハウト(オランダ)、マリー=クレール・ジャメ(フランス)、マリサ・ロブレス(イギリス)の各氏、ミュンヘン音楽大学にてヘルガ・シュトルク、チェリストのクラウス・シュトルク両氏の指導を受ける。第2回日本ハープコンクールで優勝(1990)、第2回福井ハープ音楽賞コンクールで最優秀演奏賞を受賞(1995)。日演連主催文化庁助成「えんれんコンサート」で1985年のデビュー以来、各地でリサイタル、室内楽コンサートを行い、「世界ハープ会議」においてオランダ、イスラエル、ウィーン、シアトルで演奏。2000年日本ハープコンクールの審査員を務める。

現在、ソロ、室内楽、オーケストラ(東京室内管弦楽団メンバー)での活動に加え、1985年より、女優林洋子氏と「アイリッシュハープ」と語りによる宮沢賢治の世界」を全国で巡演し、さらに作曲活動も展開している。



松原勝也 (ヴァイオリン)

Katsuya Matsubara, Vn.



東京藝術大学在学中に安宅賞受賞。クライスラ一国際コンクール等で上位入賞。新日本フィルハーモニー交響楽団コンサートマスターを歴任。無伴奏リサイタルシリーズ、ベートーヴェン弦楽四重奏曲全曲演奏、武満徹室内楽作品全曲演奏、ジャズミュージシャンとのコラボレーションなど幅広く活動。2007年にはロンドン・ウィグモアホールでリサイタルを開催。2013年ナミレコードよりCD「J.S.バッハ:ゴルトベルク変奏曲弦楽五重奏版」リリース。第17回中島健蔵音楽賞、第55回文化庁芸術祭新人賞受賞。現在、東京藝術大学音楽学部教授。静岡AOIレジデンスクワルテットメンバー、OMURA室内合奏団アーティスティック・アドバイザー。

福本とも子 (ヴィオラ)

Tomoko Fukumoto, Va.



東京藝術大学附属音楽高等学校を経て同大学卒業。ザルツブルク・モーツアルテウム音楽大学に1年間留学。ヴァイオリンを東儀祐二氏、岩崎洋三氏に、ヴィオラを浅妻文樹氏、Dr.ハインツ・クラッシュル氏に師事。東京都交響楽団に12年間 在籍。東京メトロポリタン・アンサンブル、東京ヴィヴァルディ合奏団、アンサンブル de 横浜のメンバーを歴任。上野学園大学(07年まで)、沖縄県立芸術大学(2014年まで)で非常勤講師を勤めた。国内外でソロや室内楽など多彩なジャンルの演奏活動を続けている。

間瀬利雄 (チェロ)

Toshio Mase, Vc.



幼少より、故作曲家平井康三郎氏のもとピアノを学ぶ。10歳よりチェロを始め、平井丈一朗氏に師事。桐朋学園大チェロ科及び研究科卒業。仙台フィル特別契約団員、東京シティフィル首席奏者を歴任。桐朋学園音楽教室、宮城学院大講師等、後進の指導に尽力。現在、最も愛する室内楽の演奏を活発に行う。外来演奏家との共演多数。アンサンブルdeヨコハマ首席奏者、コローレカルテット、オブリオンカルテットメンバー。(学)ショタイナー学園非常勤講師。

吉田雅信 (フルート)

Masanobu Yoshida, Fl.



慶應義塾大学文学部卒業。エッセン国立音楽大学フルート科首席卒業。フルートを佃 義弘、宇野浩二、吉田雅夫、R.フォーゲル、M.リュタースの各氏に、室内楽をW.マイエンドルフ、H.ヴィンシャーマンの各氏に師事。ドルステン市立音楽学校フルート科講師、エッセン市立劇場と契約。帰国後もブラティスラバ室内オーケストラ(ドイツ)のソリストとしてフランス、スイスの諸都市で演奏し各地の新聞評で好評を得た。現在、東京室内管弦楽団首席ソロフルート奏者、ムラマツフルートレッスンセンター講師を勤める。

伊藤寛隆 (クラリネット)

Hirotaka Ito, Cl.



洗足学園音楽大学卒業、NHK-FMリサイタルなどに出演。第4回日本木管コンクール第3位、第4回日本クラリネットコンクール第2位(1位なし)。明治安田生命クラリティ・オブ・ライフ文化財団、ヤマハ株式会社から奨学金を受ける。クラリネットを角田晃、池松和彦、浜中浩一に、室内楽を伊達純の各氏に師事。現在、日本フィルハーモニー交響楽団首席奏者、また多くのクラリネット協奏曲のソリストを務める。自身が委嘱した外山雄三氏のクラリネット五重奏曲の世界初演、ベスト・オブ・クラシック出演、オバマ大統領初来日記念演説セレモニーで演奏。保育園、児童館、被災地でのボランティア演奏活動も積極的に行う。国立音楽大学講師、洗足学園音楽大学客員教授、尚美ミュージックカレッジにて後進の指導にあたっている。(一社)日本クラリネット協会理事。

南方総子 (オーボエ)

Fusako Nanpo, Ob.



12歳よりオーボエを始める。東京都立芸術高等学校を経て、桐朋学園大学音楽学部器楽科卒業。2003年日本フィルハーモニー交響楽団入団。2009年より東京都交響楽団オーボエ奏者。これまでにオーボエを河野剛、佐藤順子、小畠善昭、宮本文昭、室内楽を中川良平、鈴木良昭、各氏に師事。

米津俊広 (指揮)

Toshihiro Yonezu, Cond.



東京音楽大学にて指揮を広上淳一、紙谷一衛各氏に師事。2006年から2008年まで、スロヴェニア・フィルハーモニー管弦楽団のアシスタントコンダクターとして研鑽を積み、同オーケストラの客演を重ねた。2007年10月、代役として急遽抜擢されスロヴェニア・フィルハーモニー管弦楽団定期演奏会に登場。またこれまでにクロアチア、サラエボ、マケドニア、ルーマニアなどのオーケストラの他、日本フィルハーモニー交響楽団、京都市交響楽団、浜松フィルハーモニー管弦楽団などに客演している。第28回マスター・プレイヤーズ国際音楽コンクールの指揮部門にて最高位並びにブルーノ・ワルター賞(Best Conductor & Bruno Walter Prize)を受賞。また「第1回ヴィクトル・デ・サバタ国際指揮者コンクール」にてファイナリスト3名に選ばれた。東京音楽大学指揮科助手。平成19年度、文化庁新進芸術家海外留学制度研修員。

山田敦子 (朗読)

Atsuko Yamada, Recitation



1977年NHKにアナウンサーとして入局。「おはよう日本」「7時のニュース」「国会中継」などの報道番組、ナレーション、ラジオ番組などを担当。現在はNHK日本語センターに所属し、NHK総合TV「小さな旅」旅人として全国を訪ねている。